

山陽小野田市国民健康保険保健事業の実施計画

事業名	令和5年度 歳出予算額	令和5年度 決算額	評価指標			令和6年度 歳出予算額	評価指標	
			項目	令和5年度 (目標値)	令和5年度 (実績)		項目	令和6年度 (目標値)
特定健診事業 被保険者を対象とした健康診査を実施し、結果に応じて保健指導に導くことで、疾病の早期発見と生活習慣の改善を図り、もって医療費の適正化に資する。	61,475千円	48,876千円	集団健診実施回数	16回	13回	63,198千円	集団健診実施回数	16回
			特定健診受診率	60.0%	39.3%		特定健診受診率	40.0%
			特定保健指導率	60.0%	6.4%		特定保健指導率	10.0%
はり、きゅう施術補助事業 被保険者の健康増進のため、はり、きゅう施術費の補助（初検料 200円 1術700円 2術800円）を行う。	1,920千円	1,159千円	利用件数	1,800件	1,490件	1,920千円	利用件数	1,800件
がん検診事業 健康増進課が実施するがん検診について国保該当者の検診料を一部負担する。	9,283千円	8,345千円	集団検診の回数	17回	14回	8,981千円	集団検診の回数	14回
			胃、肺、大腸、 子宮、乳がん検診受診率	20.0%	21.6%		胃、肺、大腸、 子宮、乳がん検診受診率	20.0%
医療費通知事業 被保険者へ利用した医療費の明細を送付することにより被保険者の関心を喚起して、医療費適正化を図るとともに、不正請求の端緒とする。	650千円	544千円	発送回数	3回	3回	643千円	発送回数	3回
ジェネリック医薬品推進事業 ジェネリック医薬品について、被保険者に対し先発薬との差額通知書を送付し、意識啓発と利用率向上を図る。	290千円	237千円	ジェネリック医薬品 利用率	80.0%	83.4%	290千円	ジェネリック医薬品 利用率	85.0%
糖尿病性腎症重症化予防事業 糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づき、糖尿病性腎症の高リスク被保険者（対象者）を抽出し、重症化予防のための保健指導を行う。また、「未受診者」「受診中断者」を抽出し、受診勧奨を行う。	1,952千円	968千円	保健指導実施回数	90回	44回	1,996千円	保健指導実施回数	90回
			保健指導終了者数	15人	6人		保健指導終了者数	15人
			検査値の改善率	60.0%	66.7%		検査値の改善率	60.0%
こくほシェイプアップ事業 体脂肪率改善及び筋力向上並びに運動習慣の確立を図り、生活習慣病の予防を通じた医療費適正化を推進する。	1,012千円	293千円	事業受講者数	160人	41人	1,069千円	事業受講者数	160人
			受講者の体脂肪率の 改善率	80.0%	64.9%		受講者の体脂肪率の 改善率	80.0%
			健康づくりに関心を 持った人の割合	100.0%	100.0%		健康づくりに関心を 持った人の割合	100.0%
脳ドック事業 脳疾患の早期発見、特に脳卒中の防止のため、30歳以上の国保被保険者が脳ドックを受診する費用のうち、およそ85%を助成し、受診者の自己負担額を抑えることで受診を促進し医療費の適正化を図る。	4,230千円	3,625千円	助成者数	180人	153人	4,230千円	助成者数	180人
歯周病検診事業 歯周病の予防は、歯・口腔だけでなく全身の健康の面からも重要であるため、歯周病の検診を行う。対象者は、30歳以上の国保被保険者とし、検診に係る自己負担額を無料とすることで、受診を促進し医療費の適正化を図る。	1,650千円	466千円	受診者数	500人	140人	825千円	受診者数	250人